

特集

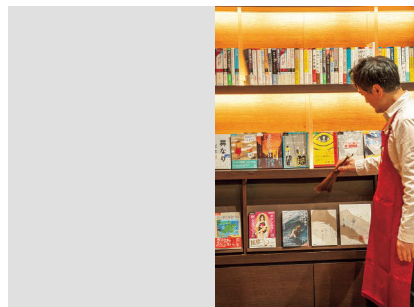
白石正明さん（編集担当）が主観で解説する
シリーズ「ケアをひらく」全43冊

092 【年表】 シリーズ「ケアをひらく」全43冊と白石さんが担当した精神科関連本

097 ケア学	110 コーダの世界	123 中動態の世界
097 気持ちのいい看護	111 技法以前	124 どもる体
098 感情と看護	112 逝かない身体	125 異なり記念日
099 あなたの知らない「家族」	113 リハビリの夜	126 在宅無限大
099 病んだ家族、散乱した室内	114 その後の不自由	127 居るのはつらいよ
100 べてるの家の「非」援助論	115 驚きの介護民俗学	128 誤作動する脳
101 物語としてのケア	116 ソローニュの森	129 「脳コワさん」支援ガイド
102 見えないものと見えるもの	117 弱いロボット	130 食べることと出すこと
103 死と身体	117 当事者研究の研究	131 やってくる
104 ALS不動の身体と息する機械	118 摘便とお花見	132 みんな水の中
105 べてるの家の「当事者研究」	119 坂口恭平 躁鬱日記	133 シンクロと自由
106 ケアってなんだろう	120 カウンセラーは何を見ているか	134 わたしが誰かわからない
107 こんなとき私はどうしてきたか	121 クレイジー・イン・ジャパン	135 超人ナイチンゲール
108 発達障害当事者研究	122 漢方水先案内	(発行順全43冊、2024年1月現在)
109 ニーズ中心の福祉社会へ	122 介護するからだ	

column 白石さんの本づくりの考え方

- 101 帯をどうやって作っているか
- 102 惚れる力
- 108 直さない。ただ器を変えるんだ
- 109 目次の作り方
- 114 信頼されること
- 118 小見出しの付け方
- 124 謎がその人のなかに作られていくのが「すばらしい本」



写真（表紙、目次、p.96 本、p.124 トロフィー）：斎藤陽道

フィールドノート

- 140 **シャイユクリニック留学記——複数性、外国人性と“治癒”** | 橋本和樹
《後編》日本でも言える「治療すべきはまず治療環境である」

当事者旅行記

- 168 **発達障害をもつ当事者横道誠が浦河べてるの家を訪れた** | 横道 誠
《前編》当事者研究発祥の地、浦河べてるへ

新連載

- 146 「身体疾患」治療・ケアのパラダイムシフト…1 | 石田琢人
精神科臨床に起きているパラダイムシフトをとらえる

連載

- 138 傍らでいて…2 | 木暮明菜
一目置かれた人のそばで
- 152 たくさんの人の声、集めました!…19 | TOKIYAPI、マツコ、田端恭兵
自分の職場のメンタルヘルスについて、シェアしてみませんか?
- 158 患者に導かれる学生、引き込まれる教員。…5 | 船山健二
精神科訪問看護で必要となる「豊かな感性」
- 161 船山's Eye 精神看護の延長線上にある「ケア」…2 | 船山健二
ご存じですか!? 「受刑者や刑務所出所者のヘルスケアニーズ」
- 162 スキゾ小町の貸し出し休耕田…5 | あべ・レギーネ
身体の病気と精神の病
- 166 銭湯で鍛えたコミュニケーションは精神看護に活きる…2 | 那須祐子
裸の進路相談
- 174 当事者研究のスキルバンク…40 | べてるの家
本日の研究者：ゆたかさん
本日のスキル：頭・心・体チェック式人生のバランス回復法

From 精神看護

今月の5冊 | 157

次号予告・編集後記 | 176

FAX購読申込書 | 表3